

報道機関各位

青森県農林水産部農産園芸課長
(公印省略)

第11回地域産業支援プログラム表彰事業（農林水産大臣賞）
受賞報告について

全国イノベーション推進機関ネットワークが主催する第11回地域産業支援プログラム表彰事業において、農林水産部門で最も優れた「農林水産大臣賞」を受賞した地方独立行政法人青森県産業技術センターが、下記により知事に対して受賞報告を行いますので、取材して下さるようお願いいたします。

記

- 1 報告者 地方独立行政法人青森県産業技術センター
理事長 さかた ゆうじ 坂田 裕治
(農林総合研究所)スマート農業推進室 室長 さかい や えいじ 境谷 栄二
(工業総合研究所)素材エネルギー技術部 主幹研究専門員 おの ひろゆき 小野 浩之
- 2 日時 令和4年6月17日(金) 14:15～14:30
- 3 場所 県庁南棟2階 知事室
- 4 受賞事業 生産指導DXによる産地におけるブランド米の生産支援
- 5 受賞理由
- ・衛星データの活用などDXを積極的に導入した大変優れた先進的な取組である。
 - ・「青天ナビ」による指導の結果、食味と収量の両方が向上、生産者の収入増を実現し、地域経済への大きな波及効果をもたらしている。
 - ・衛星画像とICTシステムを組合せ、産地全体でデータを省力かつ効果的に活用する仕組みは、他地域や他の作物でも参考となる。

(参考)授賞式

令和4年6月14日(火)、TKPガーデンシティ御茶ノ水(東京都千代田区)

| 報道機関用提出資料 | |
|-----------|--|
| 担当課 | 農林水産部農産園芸課稲作・畑作振興グループ |
| 担当者 | GM 成田 真樹 |
| 電話番号 | 直通 017-734-9480 内線 5073 |
| 報道監 | 農林水産部 次長(農商工連携推進監) 成田 澄人 (内線: 4967) |

「青天の霹靂」ブランド確立に向けた「青天ナビ」の取組が、地域産業支援プログラム表彰「農林水産大臣賞」を受賞

地域産業支援プログラム表彰(イノベーションネットアワード)は、地域の産業振興を支援する優れた取組を表彰する事業です。このたび、(地独)青森県産業技術センターと県、関係団体が連携して推進している「青天の霹靂」のブランド確立に向けたICTシステム「青天ナビ」の開発や活用の取組が、農林水産部門で最も優れた「農林水産大臣賞」に選ばれました。

受賞者を代表して、(地独)青森県産業技術センターが知事に受賞報告します。

1 受賞報告

- (1)日 時 令和4年6月17日(金) 14:15~14:30
- (2)場 所 青森県庁 知事室
- (3)報告者 (地独)青森県産業技術センター
坂田理事長
境谷スマート農業推進室長(農林総合研究所)
小野主幹研究専門員(工業総合研究所)

2 受賞について

- (1)表彰名 第11回地域産業支援プログラム表彰事業(イノベーションネットアワード2022) 農林水産大臣賞
- (2)受賞事業 生産指導DXによる産地におけるブランド米の生産支援
- (3)受賞者 青森県産業技術センター(関係機関を代表して受賞)
- (4)受賞理由

衛星データの活用などDXを積極的に導入した大変優れた先進的な取組。

「青天ナビ」による指導の結果、食味と収量の両方が向上し、生産者の収入増を実現し、地域経済への大きな波及効果をもたらしている。衛星画像とICTシステムを組合せ、産地全体でデータを省力かつ効果的に活用する仕組は、他地域や他の作物でも参考となる。

(5)授賞式

- 日 時 令和4年6月14日(火) 15:00~
- 場 所 TKPガーデンシティ御茶ノ水(東京都千代田区)
- 出席者 「青天ナビ」開発者の青森県産業技術センター職員(境谷、小野)

(6)その他

平成25年度に同表彰において、(地独)青森県産業技術センターのプロテオグリカンの取組が「文部科学大臣賞」を受賞しており、2度目の受賞となります。

経済産業省ホームページ（令和4年5月25日公表）

○農林水産大臣賞

地域の資源や特性を活かした産業支援の取組のうち、特に農林水産・食品分野に成果を上げた取組において最も優秀な取組

| | |
|------|--|
| 受賞事業 | 生産指導DXによる産地におけるブランド米の生産支援 |
| 受賞者名 | 地方独立行政法人青森県産業技術センター |
| 選定理由 | <p>青森県産業技術センターが開発し、2019年から本格的に活用されている「青天ナビ」は、青森県のトップブランド米である「青天の霹靂」の生産指導のためのシステムである。米の品質を維持することはブランド米の必須条件であるものの、農家個々の生産指導を圃場単位できめ細かく行うことは手間のかかることであり、そこに衛星データを活用などDXを積極的に導入した大変優れた先進的な取組である。農業のDX化は各地で取り組まれているが、まだ実証レベルのものが多い。「青天ナビ」による指導の結果、食味と収量の両方が向上し、生産者の収入増を実現し、大きな地域経済への波及効果をもたらしている。また、衛星画像とICTシステムを組合せ、産地全体でデータを省力かつ効果的に活用する仕組みは、他地域や他の作目でも参考となる。</p> <p style="text-align: center;">各種の衛星データを「青天ナビ」で、省力的に活用できる。</p>  |

<地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード2022）>

全国イノベーション推進機関ネットワークが、新事業・新産業創出を目的として実践されている多様な地域産業支援プログラムについて、質的向上、取組の普及および一層の地域産業の振興・活性化を目的に優れた取組を評価・表彰しているもの。

受賞種別は、経済産業大臣賞、文部科学大臣賞、農林水産大臣賞、全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞、一般財団法人日本立地センター理事長賞の5区分。